

新規の受診
入院相談は

地域医療福祉連携室
019-684-1151



外来案内 平成29年2月現在

■内科(内)・呼吸器内科(呼)・糖尿病内科(糖)・循環器内科(循)・内視鏡内科(内視)

	月	火	水	木	金	土	
内科	午前	千葉覚 (内・循)	大川原真澄 (内・呼・糖)	及川侑芳 (内・呼)	秋山真親 (内・呼)	大川原真澄 (内・呼・糖)	大川原真澄 (内・呼・糖)
	午後	上原さつき (内・血)	千葉覚 (内・循)	山下雅大 (内・呼)	千葉覚 (内・循)	水野友貴 (内・呼)	千葉覚 (内・循)

■外科(外)・乳腺外科(乳)・肛門外科(肛)・リハビリテーション科(リ)
漢方外来(漢)・形成外科外来(形)・褥瘡外来(褥)・総合診療科(総合)

	月	火	水	木	金	土	
外科	午前	非常勤 (外・形・褥)	菊地大輝 (外・乳・肛・リ)	菊地大輝 (外・乳・肛・リ)	伊藤浩信 (外・乳・リ・漢) 非常勤(予約)	伊藤浩信 (外・乳・リ・漢)	伊藤浩信 (外・乳・リ・漢)
	午後		菊地大輝 (総合診療科) 予約制				

■婦人科(婦)・更年期外来(更)

	月	火	水	木	金	土	
婦人科	午前	西谷巖 (婦・更)	西谷巖 (婦・更)	西谷巖 (婦・更)	西谷巖 (婦・更)	西谷巖 (婦・更)	
	午後						

■皮膚科(皮)

	月	火	水	木	金	土
皮膚科	午前					
	午後			岩手医大 (皮)		岩手医大 (皮)

お知らせ

◇診療時間
午前9:00~12:00
午後14:00~17:00

◇受付時間
午前8:30~11:30
午後13:00~16:30

◇休診日
日曜、祝祭日
土曜(第2・第3)
お盆
年末年始
(12/30~1/3)

◇診療日等
診療日及び診療時間については都合により変更になる場合がありますので、ご了承ください。

◇その他
・訪問診察
・訪問看護
・訪問リハビリテーション
・予防接種
・健康診断
企業健診、人間ドック
生活習慣病予防健診
各種がん検診 等

病院案内

当院をご利用される皆さまにご乗車いただける、無料送迎バスを運行しておりますのでお気軽にご利用ください。

運行日・運行ルート	月・水・木・土	火・金
病院行き	① 大釜駅 8:30→滝沢ニュータウン病院 8:43 ② 穴口 8:52→滝沢駅→分れ→湯舟沢→病院 9:35 ③ 滝沢市役所 10:20→滝沢ニュータウン病院 10:27	大釜駅 8:30→滝沢ニュータウン病院 8:43 穴口 8:52→滝沢駅→分れ→免許場→柳沢→湯舟沢→病院 10:12 滝沢市役所 10:20→滝沢ニュータウン病院 10:27
帰り	月~金 大釜駅方面 11:40 発、一本木方面 12:00 発 土 大釜駅方面 11:10 発、一本木方面 11:30 発	

※詳しい乗降場所・時間については運行表をご確認ください。運行案内はホームページ及び病院受付前にございます。
※外来休診日(第二・三土曜日、日・祝祭日、お盆、年末年始)は運休となります。



〒020-0664
岩手県滝沢市鶴飼笹森 42 番地 2
医療法人社団松誠会
滝沢中央病院
盛岡駅より県道バス、滝沢営業所行(滝沢ニュータウン経由)にて25分、一本柳バス停にて下車、徒歩5分。
TEL 019-684-1151
FAX 019-684-2458
HP. www.syouseikai.jp
mail info@syouseikai.jp



滝沢中央病院 検索

TAKIZAWA CENTRAL HOSPITAL
滝沢中央病院 だより

vol.7
2017/2

医師 治療方針の決定

看護師 状態の観察・処置
看護相談・指導

薬剤師 服薬指導

管理栄養士 栄養相談・指導

ケアワーカー 入院生活のサポート
介護相談・指導

作業療法士 生活動作能力のリハビリ

理学療法士 運動機能のリハビリ

臨床検査技師 検査の実施

診療放射線技師 検査の実施

ソーシャルワーカー 療養生活全般にわたる相談窓口

患者さま・ご家族

専門の多職種によるチームで
最善のケアを行います。

◆発行 滝沢中央病院 〒020-0664 滝沢市鶴飼笹森 42 番地 2 TEL.019-684-1151 ◆発行責任者 院長 大川原真澄

CONTENTS

- 1面 チーム医療
- Topics1 総合診療科?
- Topics2 地域医療福祉連携室
- Topics3 プライマリ・ケア認定医、認定薬剤師

標榜診療科 内科・糖尿病内科・呼吸器内科
循環器内科・内視鏡内科・外科
乳腺外科・肛門外科・皮膚科
婦人科・リハビリテーション科

特殊専門外来 漢方外来・更年期外来・総合診療科
形成外科外来・褥瘡外来・血液外来

診療時間 月~金 9:00 ~ 12:00
14:00 ~ 17:00
土 ※第2,3休 9:00 ~ 12:00

診療科により診療時間・診察日異なります。詳しくは裏面をご確認ください。

現在、国は医療や介護を地域で一体的に提供する「地域包括ケアシステム」の構築を進めています。当院では地域包括ケアへ向け、多職種連携によるチーム医療を推進するほか、予防医学的なアプローチなど、領域を問わない「総合的な」対応が可能な総合診療科を立ち上げて地域の皆さまやかかりつけ医の先生方と当院との架け橋となることを目指します。

基本理念
よりそう医療・やさしい看護・ささえる福祉

基本方針
~私たちは実践します~
◎安心・満足できる医療を提供します
◎地域の皆様の健康を支えます
◎誠実かつ真心をもって接します
◎患者様の声に耳をかたむけます

Topics 1

総合診療科？

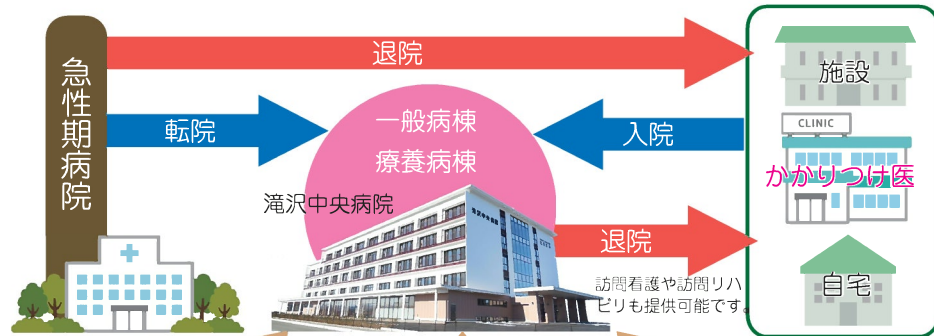
総合診療科について

平成 29 年 2 月より当院は総合診療科を新しく立ち上げ、どの専門科を受診すればよいかわかりにくい患者さまや各科で診断がつかない、1 つの科では対応困難な患者さまなどを横断的に幅広い診療を行っています。外来診療、入院診療の両方に対応しており、外来では初期診断および治療のほか、担当医が必要と判断した場合は、当科から各専門科へご紹介しております。入院が必要なプライマリケア患者さま、診断の確定していない患者さま、多臓器に疾患を持ち総合的な医療を必要とする患者さまなど、様々な方の受け入れも行っていきます。又、地域の先生方や施設との連携を大切に、亜急性期から在宅への「架け橋」、在宅患者の急変時の受け入れの役割も果たしています。「在宅へ帰る準備をしたい」、「もう少しリハビリを…」という要求にお答えしつつ「患者さまや家族さまに寄り添える、支援できる」を目指しております。地域住民の予防医学として「人間ドック」「健康教室」などの対応もしております。

総合診療科では次のような患者さんを診察しております。

- ・高度な臓器別専門医療を必要としない方
- ・複数の疾患を持つ方
- ・診断の難しい方
- ・どの科にかかれればよいか分からない方
- ・健康問題を相談してみたい方
- ・予防医学的なアプローチが必要な方
- ・急性期治療後、引き続き治療やケアが必要な方
- ・看護指導、介護指導が必要な方
- ・リハビリテーションが必要な方
- ・住宅改修や施設入所など準備が必要な方
- ・在宅療養中で一時的に入院が必要な方

医師、看護師、介護士、薬剤師、リハビリテーション、管理栄養士、医療ソーシャルワーカーなど多くの職種が専門分野を生かして連携し、患者さんをサポートして参ります。「なんとなく調子が悪いけれど、どこへ行ったらいいかわからない。」「健康診断で異常が出て心配で相談に乗ってほしい。」などでお悩みの方、ぜひ総合診療科の門をたたいてください。直接外来日に来院いただくか、当院地域医療福祉連携室にご連絡くださいますようお願いいたします。



当院の地域医療福祉連携室が窓口となり対応いたしますのでお気軽にご相談ください。

<h4>一般診療</h4> <p>生活習慣病や急な発熱などのよくある健康問題について幅広く対応する診療ができるように努力しており、どの診療科にかかったらよいかわからない方やいくつかの問題点を同時に悩むの方に対して総合的に診療して、専門的治療を要する疾患があった場合には各診療科・専門医療機関へ紹介して治療が行えるようにしております。</p>	<h4>転院・療養</h4> <p>急性期病院で手術や治療を行った後に、歩行障害や筋力低下、栄養障害などですぐには退院ができない状態の患者さんや施設などへの退院調整が必要な患者さんに対して、継続リハビリや医療相談などを行うことが可能です。療養病棟では引き続き医療的なケアを行うことができます。</p>	<h4>在宅サポート入院</h4> <p>訪問診療・訪問看護等を受けながら自宅で療養されている患者さんや高齢者施設等に入居されている方の急な入院などに対応することが可能です。認知症、胃瘻・経腸による栄養管理、人工肛門、人工膀胱、在宅酸素療法、寝たきり状態などの状況でも受け入れは可能です。</p>
--	--	--

Topics 2

地域医療福祉連携室

地域医療福祉連携室のご案内

地域医療福祉連携室は患者さま・ご家族が安心して医療、介護が受けられるように、様々な方面でのご相談をお受けし、他の医療機関等との密接な連携による支援をいたします。



医療・福祉の相談

- 医療保険、介護保険にかかる相談
- 精神、身体、難病にかかる相談
- 地域サービスにかかる相談
- 医療や介護に関する相談
- 苦情相談

入院の相談

- 在宅・一般病院から療養を希望する方の相談対応

退院の支援

- 在宅・在宅施設への入所を希望する方の相談

地域との連携

- 医療機関、介護施設等との転出入、相談対応
- 地域連絡会、滝沢市主催の会議への参加

広報活動

- 滝沢中央病院だよりの発行

Topics 3

プライマリ・ケア認定医、認定薬剤師

菊地大輝 Daiki Kikuchi, MD
 外科/乳癌外科/肛門外科/総合診療科
 医学博士
 日本外科学会専門医
 日本消化器外科学会専門医
 日本消化器病学会専門医
 日本肝臓学会専門医
 日本消化管学会胃腸科専門医
 日本がん治療認定医機構認定医
 日本プライマリケア連合学会認定医
 日本乳癌学会認定医
 検診マンモグラフィ読影認定医

体の問題と同様、患者さまの置かれた状況を考えて、ご希望は治療にあたって非常に重要となります。患者さまの抱える様々な問題にいつも幅広く対処できるように専門的なトレーニングを受けているのがプライマリ・ケア認定医、認定薬剤師です。

プライマリ・ケア認定医・指導医 ▶▶



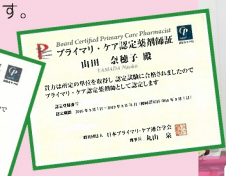
▼ プライマリ・ケア認定薬剤師 ▼

地域の患者様に支えられ今年で病院勤務 25 年の節目になります。これまでの経験をさらにステップアップさせ、何かお手伝いできることはないだろうか。そんな思いで、同僚の山田さんとプライマリ・ケアの研修に出かけていきました。一昨年から東京・大阪での研修を積みプライマリ・ケア認定薬剤師を取得。今後は患者様・そのご家族様の思いを最優先に在宅療養を支えるお手伝いをさせていただきます。入院されてくる患者様・そのご家族様、介護施設のスタッフの方からの様々な相談を受けることがよくあります。退院後の在宅でのサポートも地域の薬局との連携が必要になりますし、患者様が安心して療養生活が送れるよう寄り添い、良き相談者であり続けたいと思います。お気軽に、地域医療福祉連携室を通してご相談下さい。

高齢になって、介護が必要になっても、住み慣れた場所で「人生最後のときまで、自分らしく生ききる」をチームで支えていくのが「地域包括ケア」です。生活スタイル、価値観、ありたいと思う姿は人それぞれです。その「思い」に近づけるために何をすべきか。「人間力」が試されていると思います。支えるチームは多職種の人で成り立っています。その点と点を結び役割を果たし、「思い」に心を寄せ、身近にあり、何でも相談できる存在になれるように心がけていきたいと思っています。



中村節子



山田奈穂子